

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援・放課後等デイサービス RISE			
○保護者評価実施期間	令和7年2月1日 ～ 令和7年3月15日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	39	(回答者数)	23
○従業者評価実施期間	令和7年2月1日 ～ 令和7年3月15日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数)	4
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年3月31日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	児童の状況を保護者に伝達・報告し、健康面や発達の状況について共有理解が出来ている	利用時には連絡帳アプリを用いて活動の様子を写真を数枚添付し保護者に報告している。また、連絡帳のみで伝えきれない部分においては送迎時や保護者様が迎えに来所した時などにその日行ったプログラムやその内容等をその都度伝達し共有を図っている	
2	H P や S N S 等での配信	契約者のみならず他事業所や療育にお悩みの保護者等への参考になれるよう全体の活動を掲載し定期的に発信している。	活動内容が中心となるが、固定化にならないようスケジュール等も工夫して実行していく
3	契約の際の理念や概要説明を丁寧に説明している	契約内容（重要事項説明書、利用契約書、アセスメントシート、家庭状況、利用者負担等）を書面を確認しながら説明を行っている。説明で理解が不十分の場合は後日改めて説明する機会を設けている。	進級、年度の切り替え時においては変更点が多いため事前に保護者様に伝達すると共に職員間でも共有できるようにリスト等を作成し事務室内に掲示或いはファイルに綴じておくようにする

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	職員の意見等を把握する機会を設け業務改善につなげたり、資質の向上を図るために研修等への参加ができるような体制を整えている	朝のミーティングや会議等において職員が発言できる環境を整えている。また、社内・外部研修にも参加し、終了後は研修報告書を提出し職員間で共有できるよう努めている。	研修への参加が若干少ないため、社内のみならず外部研修へ参加できるような体制作りをしていく。
2	保護者同士の関わり	保護者様同士が顔を合わせる機会が少ない。	保護者交流会等を開催し事業所への相談だけに限らず、保護者様同士が情報交換できる場を提供していく
3			